

安曇野歴史サロン10月例会

ー長野県の旧石器時代ー

信州にはじめて住んだ人びと

信州における人びとの歴史のはじまりは旧石器時代です。しかしながらいったい何年前にどのような人が住み、どのような生活をおくったのかは、まだまだ解明されていないところも数多くあります。講師が実際に調査をした遺跡を通して、それらの謎に迫ります。

講師 大竹憲昭氏 (長野県埋蔵文化財センター調査指導員)

<講師プロフィール>

1958年、東京都生まれ、明治大学大学院博士前期課程修了。
長野県埋蔵文化財センター調査部長、長野県立歴史館考古資料課長、
総合情報課長を歴任。
現在は長野県埋蔵文化財センター調査指導員、明治大学黒耀石研
究センター研究員

日時 2023年10月22日(日)午後2時～3時半

会場 安曇野市 豊科公民館 大会議室

参加費 500円 (資料代として 会員無料)

申込不要 (定員 70名 * 入場多数の場合はお断りする場合があります)

次回予告

日時: 11月26日(日)14時～15時30分

会場: 穂高会館 会議室 1・2

「安曇野に古墳ができた頃」 4～5世紀の風景

講師: 臼居直之氏 (安曇野市教育委員会文化課)



安曇誕生の系譜を探る会

お問い合わせ 事務局 (川崎) ☎090-5779-5058